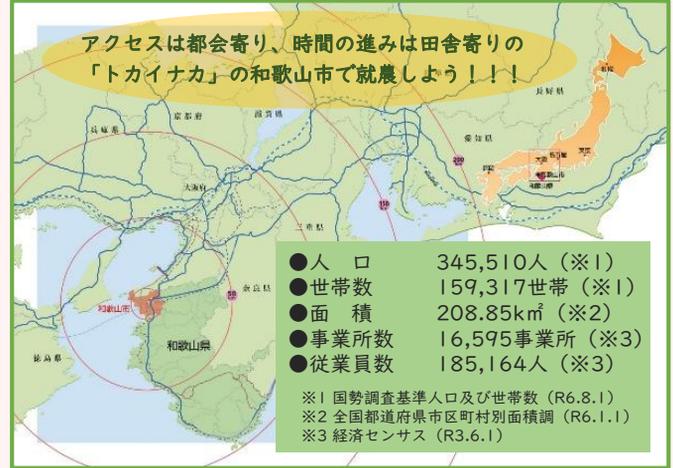


和歌山市で農業を始めてみませんか

産地の紹介

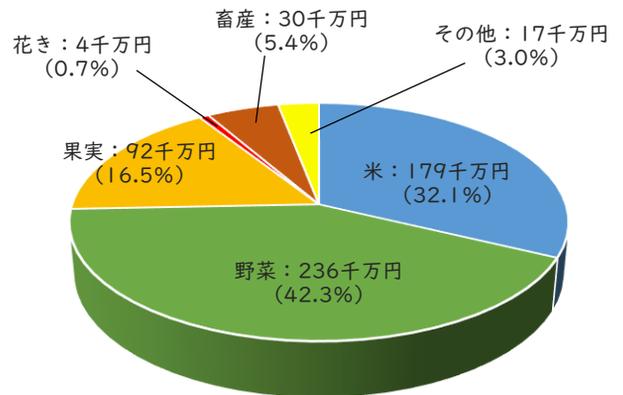
和歌山市は、紀伊半島の北西端に位置し、総面積は208.85km²（東西29.0km、南北17.5km）におよび、東西に流れる紀の川により市域は分かれています。気候は、比較的雨が少なく温暖であることから、水稻を中心に、野菜、果樹の栽培に適しており、京阪神市場へのアクセスが容易であるため、都市近郊の特徴を生かした都市農業を行うことができる恵まれた環境下にあります。



和歌山市の農業

和歌山市の農業は、水田裏作地帯、砂地地帯、果樹地帯など地域ごとの特徴があり、様々な営農形態に分かれています。水田では、水稻を中心としてキャベツ、はくさい等が作付けされています。畑地は全国有数の砂地地帯であり、露地栽培では、だいこん、にんじん等が、施設栽培では、しょうが、ほうれんそう等が作付けされています。樹園地では、みかんをはじめ、いちじく、うめ等が栽培されています。

農業産出額の内訳 (令和4年)



出所：農林水産省市町村別農業産出額

各種支援制度

研修支援

- 新規就農者育成総合対策（就農準備資金）【国事業】
 - ➡ 研修期間中の所得確保対策として、年間150万円を交付
- 産地受入研修支援資金【県単事業】
 - ➡ 就農準備資金に上乗せして、年間30万円を交付

就農支援

- 新規就農者育成総合対策（経営開始資金）【国事業】
 - ➡ 就農直後の経営確立を支援するため、年間150万円を交付
- 新規就農者育成総合対策（経営発展支援事業）【国事業】
 - ➡ 就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等を支援
- 青年等就農資金【国事業】
 - ➡ 農業経営の開始に必要な機械・施設の購入等に必要資金を無利子で貸付け

住居確保支援

- 移住・定住に特化した支援サイトの開設

和歌山市の移住・定住に関する情報を掲載していますので、ご覧ください!!!

和歌山市
移住定住支援サイト

和歌山市
市長公室
企画政策部
シティプロモーション課
TEL.073-435-1013



新規就農支援体制（支援の流れ）

先進農家のもとで円滑に就農できるよう本格的な研修が受けることができます！

就農相談

和歌山市は、新規就農相談窓口として、農業を始めるにあたって必要となる栽培技術や経営管理等の研修に関することや農地の斡旋、資金面など新規就農希望者の相談に一元的に対応します。



マッチング

協議会には、イチゴ農家のほか、キャベツなどの露地野菜を栽培する農業法人が参画しており、新規就農希望者が就農に必要な技術等を習得できるよう研修受入農家とのマッチングを行います。



実践研修

先進農家のもとで就農に向けた実践的な研修を受けていただき、栽培・経営技術を学ぶとともに、地域に馴染みながら農地の確保等、就農の準備を進めていきます。（研修品目：イチゴ、キャベツ、ハクサイ、ブロッコリー、ナス）



就農

今後の地域農業の担い手として定着していただき、各種補助制度を活用しながら、規模拡大や高品質化など、さらなる農業経営の発展を目指してもらいます。



研修カリキュラム

●施設野菜（イチゴ）

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	粗収益	経営費	目安所得
イチゴ (まりひめ)	親株育苗										親株育苗	702万円	347万円	355万円	
	収穫		ポット育苗			定植	管理			収穫					

●露地野菜（4品目）

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	粗収益	経営費	目安所得
キャベツ								播種	定植	管理	収穫		44万円	33万円	14万円
ハクサイ	収穫								播種	定植	管理	収穫	65万円	45万円	20万円
ブロッコリー								播種	定植	管理	収穫		43万円	29万円	14万円
ナス				定植	管理	収穫							343万円	114万円	229万円

お問い合わせ先

和歌山市 産業交流局 農林水産部 農林水産課

〒640-8511 和歌山市七番丁23番地
 TEL.073-435-1049 FAX.073-435-1264
 E-mail: norinsuisan@city.wakayama.lg.jp
 URL: www.city.wakayama.wakayama.jp/